



京都の自然を感じ、
交流を深めよう！！

きょうと☆いきものフェス！2024



募集要項

日時 2024年9月28日（土）～9月29日（日）

9時～16時

会場 京都府立植物園

6月28日締切

①

応募・

備品申し込み



7月下旬予定

②

配置図

7月上旬出展決定

きょうと生物多様性センター

京都市左京区下鴨半木町（京都府立植物園 植物園会館内）

電話番号：075-354-5275

メールアドレス：contact@kyotobdc.jp

きょうと☆いきものフェス！2024

出展に関するご案内

平素よりきょうと生物多様性センターの事業にご理解とご協力をいただきありがとうございます。来る2024年9月に「きょうと☆いきものフェス！2024」を開催することになりましたのでご案内いたします。

「きょうと☆いきものフェス！2024」は、自然関連のサークル、地域の自然環境保全団体、企業などが活動を紹介し、多様な主体の交流を深めるとともに、みなさまに京都の自然の現状や自然に関わる活動の楽しさを感じていただき、生物多様性についての理解を深めていただくイベントです。

つきましては、以下のとおりフェスの概要をご案内いたしますので、自然観察を行っている団体や、生物多様性の保全や調査、啓発、持続可能な利用に関わっている団体等はぜひご出展ください。また協賛くださる企業や、有料の販売ブースにご出展くださる団体・個人があれば、ぜひご紹介ください。

- ◆ 主催：きょうと生物多様性センター
- ◆ 共催：自然環境保全京都府ネットワーク、京都府、京都市
- ◆ 開催日時：2024年9月28日（土）～9月29日（日） 9時～16時
- ◆ 会場：京都府立植物園
- ◆ 主な内容：ブース展示、ワークショップ、自然観察会など

○ 出展要領

対象 生きものや自然環境保全に関連した団体・企業・個人

条件等

- 出展料は不要です（ただし協賛ブースと販売ブースは有料）
- 会場までの搬入・搬出は各出展者でお願いします
- 出展希望が多数の場合は抽選等によりお断りする場合があります
- 次のような出展はできません
 - 生物や標本を配布するなど自然環境保全上問題のあるもの
 - 会場内に多量のゴミが出るもの
 - 大きな音がでるなど、周辺の出展者に迷惑のかかるもの
 - 屋内での飲食を伴うもの（屋外ブースは応相談）
 - 生きものに関係がない物の販売
- 出展者は、次の資格要件をすべて満たしている団体又は個人とします
 - 役員等（個人である場合にはその者を、法人である場合には役員（役員として登記又は届出されていないが実質上経営に関与している者を含む。）をいう。）が、暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員をいう。）ではないこと。
 - 宗教活動や政治活動を行っていないこと。
 - 特定の公職者（候補者を含む。）又は政党を推薦、支持又は反対するものではないこと。

広い意味で生きものや自然環境保全に関連した活動を行っている方々が対象です。博物館などの施設、学校の生物部、大学の研究室などを含みます。

また企業の協賛や、団体・個人での生きもの関連グッズや書籍の販売も歓迎します。

※ 生きものや自然環境保全に関係しない、あるいは今回のイベントの趣旨にそぐわないと主催者が判断する出展はお断りすることがあります。

○ 申込方法

申込締切 6月28日（金）

- きょうと生物多様性センターホームページの『申込フォーム』よりお申込みください。
ホームページ：https://www.pref.kyoto.jp/biodic/20240928_ikimonofesubosyu.html
- 出展者には、7月下旬を目途に出展の可否、配置図等をお送りします。
- 感染症の発生状況や、荒天などの影響によりフェスの開催が困難だと想定される場合は、中止等の決定をし次第、出展予定のみなさまにお知らせいたします。
その場合、有料ブースをお申し込みいただいても出展料をご請求することはありません。それ以外の諸般の対応は、個別の状況に応じて決定いたします。

きょうと☆いきものフェス！2024（出展内容）

■一般ブース <出展料…無料>

京都の自然環境保全等を行う団体の取組を紹介するブース。パネル展示の他、モニター・パソコンを使用した映像展示もできます。

少額（1点につき、約1,000円以内）グッズや体験プログラムの参加費であれば、徴収いただけます。

- 募集数・・・40者程度（原則、1者1ブースまで）
- 場 所・・・室内、室外①②
- 対 象・・・個人・団体

■販売ブース<出展料…1ブース 10,000円>

生きもの関連のグッズ等を自由に販売いただけます。

- 募集数・・・10者程度
- 場 所・・・室内、室外①②
- 対 象・・・個人・団体・企業等

■販売チャレンジブース<出展料…無料>

子どもが作成した生きもの関連のグッズ等を販売いただけます（1点につき、約2,000円以内）。

- 募集数・・・3者程度
- 場 所・・・室内、室外②
- 対 象・・・個人・団体（小学生～高校生に限る） ※保護者・教諭の同伴は可能

■協賛ブース<出展料…1ブース 50,000円～>※詳細は別紙をご覧ください。

民間企業を中心とした協賛団体のブースです。団体の紹介や、グッズ・書籍などの販売、CSR・環境報告書などの配布が可能です。

- 募集数・・・10団体程度
- 場 所・・・室内、室外①②
- 対 象・・・企業等 ※NPO法人など民間企業以外も可能

※ 各ブースの大きさ…【室内】間口 約 230 cm×奥行 約 120 cm。背面に高さ約 180cmの壁

【室外①】間口 約 350 cm×奥行 約 250 cm。背面の壁はありません

【室外②】間口 約 230 cm×奥行 約 230 cm。背面の壁はありません

※ テントや机、椅子の持ち込みは可能ですが、事務局での用意が必要な場合は申し込みフォームで申し込んでください。

※ 場所によっては、多少ブースの広さが異なる場合があります

※ 出展団体数によっては、ブースの面積が当初の案内より狭いことや、場所が変更になる場合があります

※ 生物多様性に関係のない書籍やグッズ、標本や生き物の販売はできません。

※ 飲食物の販売については、事前にご相談ください。

※ 出品物や貴重品は出展者各自で管理していただきます

※ 申込が募集数を超えた場合、抽選等により出展をお断りすることがあります<<7月19日（金）迄に通知>>

注意事項

★自然観察会・ワークショップ・講演会について

植物園内における自然観察会、多目的室や研修室を利用したワークショップ、講習会を実施いただくことができます。（出展ブースでも自由にワークショップを実施いただけますが、スペースに限りがあるため大人数の受け入れは不可能です。大人数にまとめてワークショップを実施したい場合こちらをご利用ください。）【30分単位で要相談】

- 場 所・・・京都府立植物園内（自然観察会）（※植物園外の希望があれば、検討します。）、植物園会館2階 多目的室（ワークショップ）、研修室（講習会・勉強会）
- 対 象・・・個人・団体・企業等

各ブースのイメージ



室内



室外①



室外②



企業様への協賛・出展のご案内

■出展・協賛のメリット

1. 来場者約1万人（想定）へ、企業の取組や姿勢をダイレクトにPRが可能！
2. 伝統文化と暮らしを育んできた京都の自然環境を守るの取組を支援することで、生物多様性配慮や自然保護に係る企業のプレゼンスが向上！
3. 京都府内の生物多様性に係る様々な情報を入手できるチャンス！

■協賛プラン

◆プラチナサポーター：1,000,000 円（税込）以上

- ・広報物への社名、ロゴ（特大サイズ）
- ・展示スペースの提供
- ・講演・セミナー枠の提供（20分程度）

◆ゴールドサポーター：500,000 円（税込）以上

- ・広報物への社名、ロゴ（大サイズ）
- ・会場内での商品サンプリング・チラシの配布（最大 1,000 個/日）
- ・展示スペースの提供

◆シルバーサポーター：100,000 円（税込）以上

- ・広報物への社名、ロゴ（中サイズ）
- ・展示スペースの提供

◆ベーシックサポーター：50,000 円（税込）以上

- ・広報物への社名、ロゴ（小サイズ）
- ・展示スペースの提供

(協賛申込様式)

「きょうと☆いきものフェス！2024」事業に係る協賛申込書

令和 年 月 日

きょうと生物多様性センター運営協議会
会長 湯本 貴和 様

住所又は所在地
法人名
代表者職氏名

「きょうと☆いきものフェス！2024」事業について、次のとおり協賛を申込みます。

1 協賛プランの選択

協賛いただける金額に○をお願いします。

区分	金額	チェック欄 (○をつけて下さい)
プラチナ サポーター	1,000,000円	
ゴールド サポーター	500,000円	
シルバー サポーター	100,000円	
ベーシック サポーター	50,000円	

2 ご担当者連絡先 (ご担当者様の連絡先の記入をお願いします)

所属・役職		担当者	
電話		FAX	
E-mail			
(送付住所)	〒		

<申込先> ※申込書は以下のメールアドレスまで送信してください。
きょうと生物多様性センター
〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町 (京都府立植物園 植物園会館内)
電話：075-354-5275
メール：contact@kyotobdc.jp